

『学校図書館』 4月号 (4月1日発行) ①

学校図書館を活用した情報活用能力の育成 小学校における実践事例

「学校図書館ノートの作成・活用」

1 はじめに

—— 三小のみんなに「本の森」／「本の森」とは 学校図書館のこと／ここは 何をすると
ところかな／いろいろな本を読んだり／わからないことを調べたり／それだけではありません／このノートには／33のテーマがあります／さあ／「本の森」について／いっしょに学びましょう ——

これは、本校の『三小ノート』の中表紙に書かれている言葉である。三小ノートとは、学校図書館活用のためのいわゆるワークブックである。

今年度、学校図書館の多様な資料・情報を活用することを通して、児童の情報活用能力を育成するために、本校独自に三小ノートを開発した。



図書館ワーク「三小ノート」

2 言語能力向上推進校として

本校は、現在、東京都「言語能力向上推進校」の指定を受け、平成 23 年度から 3 年間の実践研究に取り組んでいるところである。

新しい学習指導要領において、「各教科等で学校図書館を活用した指導を多面的に展開す

るなど、教育活動全体で言語活動を充実させ、読解力や思考力・判断力・表現力等の課題解決能力、情報活用能力等をはぐくむとともに、自ら主体的に学ぶ意欲・態度を養うこと」が最重要課題とされている。

本校では、これらの課題に対して、効果的な指導方法の開発とともに、活字に親しむ学校づくりを通して児童の言語に関する能力の向上を図ってきた。

とりわけ、学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、各教科等において言語活動の充実に取り組むために、すべての教科等において学校図書館を活用した授業を行い、図書館活用の活性化を図るとともに、表現することに重点を置いた指導を行い、自分の思いや考えを豊かな言葉で表現できる子供の育成を目指している。



学習・情報コーナーのファイル資料を探す児童

3 三小ノートのねらい・内容

活用にあたり、保護者向けに、学校図書館の意義や三小ノートの目的、活用方法を示し、保護者・児童の理解を深めた。保護者向けの案内文は次のとおりである。

—— 学校図書館には、好きな本を読む、知らない世界を知る、わからないことがわかるようになる、そんな魅力がいっぱいあります。子供たちが、知識と情報の宝庫“学校図書館”を、生き生きと活用するために、学校図書館活用ワーク『三小ノート』を作成しました。

『学校図書館』4月号 (4月1日発行) ②

『三小ノート』は、33のテーマをとおして、図書館の基本的な利用の仕方や約束ごとを学ぶとともに、図書資料の活用方法や様々な情報を効果的に活用する力を身につけることができます。また、国語や社会、総合的な学習の時間など、各教科等との関連性を踏まえた構成としました。『三小ノート』を活用することにより、学校図書館が学校の教育課程の中核的役割を担っていくものと考えています。——

続いて、活用方法として以下を示している。
—— 子供たちのまわりには、たくさんの情報があふれています。子供たちがそれぞれの課題や疑問を解決するためには、その情報の中から求められている情報を集めたり、情報を比べたりできる力が必要です。このノートは、子供たちが課題や疑問を解決するために、子供たちが主体的に情報を活用できる力が身につくように考えて作りました。

- 一人一人が問題にしっかり向き合えるように、書き込み式になっています。
- 情報の宝庫である学校図書館をよく知り、使いこなせるような内容になっています。
- 辞典・年鑑・百科事典などの参考図書を活用する力が身につくようになっています。
- 学びたいテーマについて、どこからでも取り組めるように構成されています。——

また、目次には、学習する学年の目安を示し、6年間で俯瞰して、計画的に取り組めるようにした。

実際の活用場面では、テーマによって、数時間かけて学習したり、一部を下学年で学んだり、柔軟な利用をしている。



学校図書館を活用した探究的学習の一場面

I 図書館の使い方 …… 4

- ☐ 低 1 としょかんって、どんなところ
- ☐ 低 2 としょかんの“やくそく”
- ☐ 低 3 本をかりよう
- ☐ 低 4 よみたい本をさがそう
- ☐ 中 5 本の分けかたをおぼえよう
- ☐ 中 6 パソコンで本をさがそう
- ☐ 中 7 公立図書館に行こう

II 図書資料の使い方 …… 18

- ☐ 低 8 「もくじ」って何？
- ☐ 低 9 「さくいん」って何？
- ☐ 中 10 「キーワード」って何？
- ☐ 中 11 国語辞典を使おう
- ☐ 中 12 漢字辞典を使おう
- ☐ 中 13 図かんを使おう
- ☐ 高 14 百科事典を使おう
- ☐ 高 15 年鑑(統計資料)を使おう
- ☐ 高 16 新聞や雑誌を使おう
- ☐ 高 17 ファイル資料を使おう

III 情報の活用の仕方 …… 38

- ☐ 中 18 インターネット上の情報
- ☐ 中 19 情報メディアの特徴
- ☐ 高 20 知りたいことは何？
- ☐ 高 21 学習計画を立てよう
- ☐ 高 22 本で調べて、メモしよう
- ☐ 高 23 お願いとお礼のしかた
- ☐ 高 24 フィールドワークをしよう
- ☐ 高 25 調べたことをまとめよう
- ☐ 高 26 調べたことを伝えよう

IV 情報の応用 …… 56

- ☐ 中 27 新聞を作ろう
- ☐ 高 28 ファイル資料を作ろう
- ☐ 高 29 著作権や肖像権を守ろう
- ☐ 高 30 ネットケット

V チャレンジ編 …… 64

- ☐ 全 31 自由研究をしよう
- ☐ 全 32 読書感想文を書こう
- ☐ 全 33 記録をつけよう

三小ノートのもくじ ☐ 低・☐ 中・☐ 高 等は学年の目安

『学校図書館』4月号 (4月1日発行) ③



授業「図かんを使おう」の一場面

4 授業実践例 ①

実施日：平成25年1月10日(木)

学 年：第2学年

テーマ：図かんを使おう

ねらい：動物や植物の様子に関心をもち、図鑑の正しい使い方を知る。

展開例：1) 本時のねらいを知る

各種の図鑑を提示し、具体的に示す。

2) 図鑑の種類や使い方を理解する

三小ノートのワークの取り組み方を示しながら、図解の種類や使い方を説明する。

3) 図鑑を選び、実際に調べる

調べたいテーマに合った図鑑を選び、三小ノートに取り組ませる。

4) 次時の課題を把握する

考 察：最近では、幼児・児童向けに、様々な形態・内容の図鑑が発行されており、本校でも多様な図鑑を整備している。普段、漫然と図鑑をながめるように読んでいた児童も、本時の授業により、目的に合った図鑑を選び、調べたことを理解したようである。

5 授業実践例 ②

実施日：平成24年7月3日(火)

学 年：第3学年

テーマ：調べたことをメモしよう

ねらい：課題について図書資料を使って調べ、必要な答えを書けるようにする。

展開例：1) 本時のねらいを知る

DVD「まかせて！学校図書館」(スズキ教育ソフト)を提示する。

2) メモのしかたを理解する

三小ノートの「そのままカード」を見て、引用文の書き方などを理解させる。

3) 課題を決めて、図書資料で調べる

動物や昆虫、植物などについて、質問の形で課題を考えさせる。目次や検索の使い方、個々の課題に適応する図書を示す。

4) 課題の答えをカードに書き、発表する

そのままカードに書いた内容を発表し合い、互いに学び合う。

5) 次時の課題を把握する

考 察：熱心に説明を聞いて、調べたいこと(疑問)は何か、どうやって調べるかを考えながら取り組んでいた。目次や索引を活用して、図書資料を効果的に利用し、中には、情報コーナーの学習ファイルから探していた児童がいるなど、学び方が深まったと感じた。

三小ノート「調べたことをメモしよう」

6 これからの展望

今年度の取り組みは、本校の教員にとっても初めての試みである。教員自身が三小ノートの理解を深め、計画的、効果的に指導できるように、試行錯誤しながらのスタートであった。

そのため、今後1年間は、三小ノートを活用しながら、指導方法を工夫したり、三小ノートの改善点をチェックしたりする必要がある。同時に、三小ノートの指導計画及び教員向けの指導書の作成が急務である。